



## 安全データシート

Copyright, 2022, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	08-5356-4	版	15.00
発行日	2022/12/12	前発行日	2022/10/27

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

3M<sup>®</sup> 水性プライマー WP-2000

#### 3M スtockナンバー

JS-3000-4239-2

7000091360

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

プライマー

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

有害区分に該当しない。

#### GHSラベル要素

##### 注意喚起語

適用しない。

##### シンボル

適用しない。

ピクトグラム  
適用しない。

### 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	40 - 80
クロロプレン・メタクリル酸共重合物	25053-30-9	30 - 40
ロジンポリマー	68083-03-4	5 - 10
2, 2'-メチレンビス [6-tert-ブチル-p-クレゾール]	119-47-1	< 1
3-メチルペンタン	96-14-0	0.18
水酸化アンモニウム	1336-21-6	0.15
エタノール	64-17-5	2.2
ヘプタン	142-82-5	2.1
ヘキサン	110-54-3	0.55
イソプロピルアルコール	67-63-0	0.37
ロジン	8050-09-7	0.34
粘着付与樹脂	65997-13-9	7.1
トリエタノールアミン	102-71-6	0.21

### 4. 応急措置

#### 応急措置

##### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

##### 皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。懸念がある場合は医療機関を受診する。

##### 眼に入った場合

ばく露がある場合、直ちに多量の水で眼を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状や徴候が現れたら、医師の手当てを受けること。

##### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

##### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

##### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

### 5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

#### 使ってはならない消火剤

情報なし。

#### 特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

#### 消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気ですその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。 ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。 漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 金属製の容器に収納する。 水で残さを清浄する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

工業用又は業務用。 消費者用用途への販売、使用禁止。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 指定された個人保護具を使用する。

#### 保管

換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉しておくこと。 涼しいところに置くこと。 日光から遮断すること。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

#### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の

許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
トリエタノールアミン	102-71-6	ACGIH	TWA : 5mg/m <sup>3</sup>	
ヘキサン	110-54-3	ACGIH	TWA : 50ppm	皮膚吸収の危険性。
ヘキサン	110-54-3	ISHL	TLV (8時間) : 40 ppm	
ヘキサン、すべての異性体	110-54-3	JSOH OELs	TWA (8時間) : 140 mg/m <sup>3</sup> (40 ppm)	皮膚
アンモニア	1336-21-6	ACGIH	TWA : 25ppm、STEL : 35ppm	
アンモニア	1336-21-6	JSOH OELs	TWA (8時間) : 17 mg/m <sup>3</sup> (25 ppm)	
水酸化アンモニウムあるいはアンモニア水溶液から排出されるアンモニア	1336-21-6	ACGIH	TWA : 25ppm、STEL : 35ppm	
水酸化アンモニウムあるいはアンモニア水溶液から排出されるアンモニア	1336-21-6	JSOH OELs	TWA (8時間) : 17 mg/m <sup>3</sup> (25 ppm)	
ヘプタン	142-82-5	ACGIH	TWA : 400ppm、STEL : 500ppm	
ヘプタン異性体	142-82-5	JSOH OELs	TWA (8時間) : 820 mg/m <sup>3</sup> (200 ppm)	
エタノール	64-17-5	ACGIH	STEL : 1000 ppm	A3: 動物発がん性物質
ロジン	65997-13-9	ACGIH	TWA (レジンとして, 吸入分画) : 0.001mg/m <sup>3</sup>	呼吸器/皮膚感作性
ロジン	65997-13-9	JSOH OELs	限界値は未設定	呼吸器感作性物質及び皮膚感作性物質として知られている。
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA : 200ppm、STEL : 400ppm	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV (8時間) : 200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL : 980 mg/m <sup>3</sup> (400 ppm)	
ロジン	8050-09-7	ACGIH	TWA (レジンとして, 吸入分画) : 0.001mg/m <sup>3</sup>	呼吸器/皮膚感作性
ロジン	8050-09-7	JSOH OELs	限界値は未設定	呼吸器感作性物質及び皮膚感作性物質として知られている。
3-メチルペンタン	96-14-0	ACGIH	TWA : 500ppm、STEL : 1000ppm	
ヘキサン、すべての異性体	96-14-0	JSOH OELs	TWA (8時間) : 140 mg/m <sup>3</sup> (40 ppm)	皮膚

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m<sup>3</sup> : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

## ばく露防止策

### 設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

### 保護具

#### 眼の保護具

特に必要としない。

#### 皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：フルオロエラストマー  
樹脂ラミネート。

#### 呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

有機ガス及び微粒子用半面形あるいは全面形防毒・防じんマスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	エマルジョン
色	青色
臭い	中性溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	7.8
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	>=68.5 °C
引火点	39.5 °C [試験方法: クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.07 g/cm <sup>3</sup>
比重	1.07 [参照基準: 水=1]
溶解度	可溶。

溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	2,700 mPa-s
揮発性有機化合物	6 重量% [試験方法：推定値]
揮発分	52 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

#### ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

### 避けるべき条件

高せん断・高温時  
火花ないし炎

### 混触危険物質

強酸

### 危険有害な分解物

#### 物質

炭化水素類  
一酸化炭素  
二酸化炭素

#### 条件

特段の規定はない。  
特段の規定はない。  
特段の規定はない。

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

### 毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### 皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

#### 眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

#### 飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### その他健康影響情報

#### 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

#### 追加情報

この製品はエタノールを含有する。アルコール飲料およびそれらに含有するエタノールは、IARCの調査でヒトに発がん性があると報告されている。またアルコール飲料には発生毒性および肝毒性がある。本製品の通常使用においては発がん、発生毒性、肝毒性の発現は予想されない。

#### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

#### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
クロロブレン・メタクリル酸共重合物	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
クロロブレン・メタクリル酸共重合物	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
粘着付与樹脂	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
粘着付与樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ロジンポリマー	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ロジンポリマー	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
ヘプタン	皮膚	ウサギ	LD50 3,000 mg/kg
ヘプタン	吸入-蒸気 (4時間)	ラット	LC50 103 mg/l
ヘプタン	経口摂取	ラット	LD50 > 15,000 mg/kg
エタノール	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,800 mg/kg
エタノール	吸入-蒸気 (4時間)	ラット	LC50 124.7 mg/l
エタノール	経口摂取	ラット	LD50 17,800 mg/kg

ヘキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ヘキサン	吸入-蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 170 mg/l
ヘキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 28,700 mg/kg
3-メチルペンタン	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
3-メチルペンタン	吸入-蒸気		LC50 推定値 > 50 mg/l
3-メチルペンタン	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入-蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
2, 2' -メチレンビス [6-t-ブチル-p-クレゾール]	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
2, 2' -メチレンビス [6-t-ブチル-p-クレゾール]	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ロジン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,500 mg/kg
ロジン	経口摂取	ラット	LD50 7,600 mg/kg
トリエタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
トリエタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 9,000 mg/kg
水酸化アンモニウム	経口摂取	ラット	LD50 350 mg/kg

ATE=推定急性毒性

## 皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
粘着付与樹脂	ウサギ	刺激性なし
ヘプタン	ヒト	軽度の刺激
エタノール	ウサギ	刺激性なし
ヘキサン	ヒト及び動物	軽度の刺激
3-メチルペンタン	専門家による判断	軽度の刺激
イソプロピルアルコール	多種類の動物種	刺激性なし
ロジン	ウサギ	刺激性なし
トリエタノールアミン	ウサギ	わずかな刺激
水酸化アンモニウム	ウサギ	腐食性

## 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
粘着付与樹脂	ウサギ	軽度の刺激
ヘプタン	専門家による判断	中程度の刺激
エタノール	ウサギ	激しい刺激
ヘキサン	ウサギ	軽度の刺激
3-メチルペンタン	専門家による判断	中程度の刺激
イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
ロジン	ウサギ	軽度の刺激
トリエタノールアミン	ウサギ	軽度の刺激
水酸化アンモニウム	ウサギ	腐食性

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
粘着付与樹脂	ヒト及び動物	区分に該当しない。
エタノール	ヒト	区分に該当しない。
ヘキサン	ヒト	区分に該当しない。
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
ロジン	モルモット	感作性あり
トリエタノールアミン	ヒト	区分に該当しない。

## 呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ロジン	ヒト	区分に該当しない。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ヘプタン	In vitro	変異原性なし
エタノール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
エタノール	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
ヘキサン	In vitro	変異原性なし
ヘキサン	In vivo	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
トリエタノールアミン	In vitro	変異原性なし
トリエタノールアミン	In vivo	変異原性なし

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
エタノール	経口摂取	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。
ヘキサン	皮膚	マウス	発がん性なし
ヘキサン	吸入した場合	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
トリエタノールアミン	皮膚	多種類の動物種	発がん性なし
トリエタノールアミン	経口摂取	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
エタノール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 38 mg/l	妊娠期間中
エタノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5, 200 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
ヘキサン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 2, 200 mg/kg/日	器官発生期

ヘキサン	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.7 mg/l	妊娠期間中
ヘキサン	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 1,140 mg/kg/日	90 日
ヘキサン	吸入した場合	雄性生殖機能に有毒	ラット	LOAEL 3.52 mg/l	28 日
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中
2, 2'-メチレンビス [6-tert-ブチル-p-クレゾール]	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
2, 2'-メチレンビス [6-tert-ブチル-p-クレゾール]	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 12.5 mg/kg/日	50 日
トリエタノールアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,125 mg/kg/日	器官発生期

## 標的臓器

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ヘプタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
ヘプタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
ヘプタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
エタノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	LOAEL 9.4 mg/l	非該当
エタノール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
エタノール	経口摂取	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
エタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 3,000 mg/kg	
ヘキサン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	非該当
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ウサギ	NOAEL 非該当	8 時間
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 24.6 mg/l	8 時間
3-メチルペンタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	吸入した場合	心臓感作性	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	

イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
水酸化アンモニウム	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	

### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ヘプタン	吸入した場合	肝臓   神経系   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	26 週
エタノール	吸入した場合	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ウサギ	LOAEL 124 mg/l	365 日
エタノール	吸入した場合	造血器系   免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/l	14 日
エタノール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 8,000 mg/kg/day	4 月
エタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 3,000 mg/kg/day	7 日
ヘキサン	吸入した場合	末梢神経系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	LOAEL 1.76 mg/l	13 週
ヘキサン	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	6 月
ヘキサン	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1.76 mg/l	6 月
ヘキサン	吸入した場合	造血器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 35.2 mg/l	13 週
ヘキサン	吸入した場合	聴覚系   免疫システム   眼	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ヘキサン	吸入した場合	心臓   皮膚   内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.76 mg/l	6 月
ヘキサン	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1,140 mg/kg/day	90 日
ヘキサン	経口摂取	内分泌系   造血器系   肝臓   免疫システム   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	13 週
3-メチルペンタン	吸入した場合	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.3 mg/l	14 週
3-メチルペンタン	経口摂取	末梢神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	8 週
3-メチルペンタン	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 2,000 mg/kg	28 日
イソプロピルアルコール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコール	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
トリエタノールアミン	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 2,000 mg/kg/day	2 年
トリエタノールアミン	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 4,000 mg/kg/day	13 週
トリエタノールアミン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類に	ラット	LOAEL 1,000	2 年

			は不十分。		mg/kg/day	
トリエタノールアミン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 1,600 mg/kg/day	24 週

### 誤えん有害性

名称	値又は判定結果
ヘプタン	誤えん有害性
ヘキサン	誤えん有害性
3-メチルペンタン	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

#### 水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

#### 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
クロロプレ ン・メタクリ ル酸共重合物	25053-30-9	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
ロジンポリマ ー	68083-03-4	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
2, 2' -メ チレンビス [6-t-ブ チル-p-ク レゾール]	119-47-1	緑藻類	エンドポイン トに達しな い。	72 時間	EC50	>100 mg/l
2, 2' -メ チレンビス [6-t-ブ	119-47-1	ミジンコ	エンドポイン トに達しな い。	48 時間	EC50	>100 mg/l

チルー p-ク レゾール]						
2, 2'-メ チレンビス [6-tert-ブ チルー p-ク レゾール]	119-47-1	液状化	実験	3 時間	EC50	>10,000 mg/l
2, 2'-メ チレンビス [6-tert-ブ チルー p-ク レゾール]	119-47-1	メダカ	実験	96 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/l
2, 2'-メ チレンビス [6-tert-ブ チルー p-ク レゾール]	119-47-1	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1.3 mg/l
3-メチルペン タン	96-14-0	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	藻類または他 の水生植物	類似コンパウ ンド	72 時間	IC50	21.5 mg/l
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	魚	類似コンパウ ンド	96 時間	LC50	3.5 mg/l
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	テナガエビ	類似コンパウ ンド	48 時間	EC50	20 mg/l
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	藻類または他 の水生植物	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEC	1.5 mg/l
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	ブルーギル	類似コンパウ ンド	32 日	NOEC	4.1 mg/l
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEC	49.2 mg/l
エタノール	64-17-5	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	14,200 mg/l
エタノール	64-17-5	魚	実験	96 時間	LC50	11,000 mg/l
エタノール	64-17-5	緑藻類	実験	72 時間	EC50	275 mg/l
エタノール	64-17-5	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	5,012 mg/l
エタノール	64-17-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	11.5 mg/l
エタノール	64-17-5	ミジンコ	実験	10 日	NOEC	9.6 mg/l
ヘプタン	142-82-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1.5 mg/l
ヘプタン	142-82-5	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.17 mg/l
ヘキサン	110-54-3	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	2.5 mg/l
ヘキサン	110-54-3	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	3.9 mg/l

イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
ロジン	8050-09-7	バクテリア	実験	該当なし	EC50	76.1 mg/l
ロジン	8050-09-7	緑藻類	実験	72 時間	EL50	>100 mg/l
ロジン	8050-09-7	ミジンコ	実験	48 時間	EL50	911 mg/l
ロジン	8050-09-7	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LL50	>1 mg/l
ロジン	8050-09-7	緑藻類	実験	72 時間	NOEL	100 mg/l
粘着付与樹脂	65997-13-9	緑藻類	推定値	72 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
粘着付与樹脂	65997-13-9	ニジマス	推定値	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
粘着付与樹脂	65997-13-9	ミジンコ	推定値	48 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
粘着付与樹脂	65997-13-9	緑藻類	推定値	72 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	液状化	実験	3 時間	IC50	>1,000 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	96 時間	LC50	11,800 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	512 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	609.98 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	26 mg/l
トリエタノール	102-71-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	16 mg/l

ルアミン						
------	--	--	--	--	--	--

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
クロロプレ ン・メタクリ ル酸共重合物	25053-30-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ロジンポリマ ー	68083-03-4	モデル 生分 解性	28 日	生物学的酸素 要求量	25.5 %BOD/Th OD	Catalogic <sup>TM</sup>
2, 2' -メ チレンビス [6-tert-ブ チル-p-ク レゾール]	119-47-1	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
3-メチルペン タン	96-14-0	推定値 生分 解性	28 日	生物学的酸素 要求量	93 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
3-メチルペン タン	96-14-0	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	5.3 日 (t 1/2)	
水酸化アンモ ニウム	1336-21-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
エタノール	64-17-5	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	89 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ヘプタン	142-82-5	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	101 %BOD/ThO D	OECD 301C-MITI (1)
ヘプタン	142-82-5	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	4.24 日 (t 1/2)	
ヘキサン	110-54-3	実験 生態濃 縮	28 日	生物学的酸素 要求量	100 %BOD/ThO D	OECD 301C-MITI (1)
ヘキサン	110-54-3	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	5.4 日 (t 1/2)	
イソプロピル アルコール	67-63-0	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ロジン	8050-09-7	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	64 CO2発生量 /理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
粘着付与樹脂	65997-13-9	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	47.3 CO2発生 量/理論CO2発 生量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
トリエタノー ルアミン	102-71-6	実験 生分解 性	19 日	DOC (溶存有 機炭素) 残留 量	96 DOC除去%	OECD 301E類似法

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
クロロプレ ン・メタクリ	25053-30-9	分類にデー タが利用でき	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

ル酸共重合物		ない、あるいは不足している。				
ロジンポリマー	68083-03-4	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	1900	Catalogic <sup>TM</sup>
2, 2' -メチレンビス [6-tert-ブチル-p-クレゾール]	119-47-1	実験 BCF - 魚	60 日	生物濃縮係数	840	OECD305-生体濃縮度試験
3-メチルペンタン	96-14-0	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	150	
水酸化アンモニウム	1336-21-6	類似コンパウンド 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-1.14	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
エタノール	64-17-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.35	
ヘプタン	142-82-5	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	105	
ヘキサン	110-54-3	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	50	Catalogic <sup>TM</sup>
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.05	
ロジン	8050-09-7	類似コンパウンド BCF - 魚	20 日	生物濃縮係数	129	
粘着付与樹脂	65997-13-9	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	7.4	
トリエタノールアミン	102-71-6	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<3.9	OECD 305類似法

#### 土壤中の移動性

データはない。

#### オゾン層への有害性

データはない。

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

### 14. 輸送上の注意

#### 国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取り扱い及び保管上の注意の

項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

### 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

消防法：指定可燃物（可燃性液体類）

化管法：第 1 種指定化学物質

#### 主な法規制物質

#### 労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
3-メチルペンタン	ヘキサン	該当	該当
水酸化アンモニウム	アンモニア	該当	該当
エタノール	エタノール	該当	該当
ヘプタン	ヘプタン	該当	該当
ヘキサン	ヘキサン	該当	該当
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当
イソプロピルアルコール	プロピルアルコール	該当	該当
ロジン	ロジン	該当	該当
粘着付与樹脂	ロジン	該当	該当
トリエタノールアミン	トリエタノールアミン	該当	該当

#### 化管法

成分	政令名称	管理番号	分類（2023年3月31日まで）	分類（2023年4月1日以降）
ヘプタン	ヘプタン	731	該当なし	第1種指定化学物質

## 16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準：（日本接着剤工業会）室内空気汚染対策のための自主管理規定。J A I A-0 0 4 0 4 6 F☆☆☆☆

#### 改訂情報

セクション 2：GHS分類 情報修正.

セクション 2：物理化学的危険性のステートメント 情報の削除.

セクション 2：絵表示 情報修正.

セクション 2：注意書き - 安全対策 情報の削除.

セクション 2：注意書き - 応急措置 情報の削除.

セクション 2：注意書き - 保管 情報の削除.

セクション 2：注意喚起語 情報の削除.

セクション 2：シンボル 情報の削除.

セクション3：成分表 情報修正。  
セクション4：応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正。  
セクション4：応急措置(皮膚の接触した場合)の情報 情報修正。  
セクション5：火災時情報(消火剤) 情報修正。  
セクション6：事故漏出時の清掃 情報修正。  
セクション6：事故漏出時の措置 情報修正。  
セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正。  
セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正。  
セクション8：職業暴露情報 情報修正。  
セクション8：mg/m<sup>3</sup> 記号 情報の追加。  
セクション8：ppm 記号 情報の追加。  
セクション12：成分生態毒性情報 情報修正。  
セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正。  
セクション12：生態濃縮性情報 情報修正。  
セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正。  
セクション15：労働安全衛生法の表 情報修正。  
セクション15：化管法の表 情報修正。  
セクション15：適用法規のステートメント 情報修正。

免責事項：この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。(法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。